



▼ アリマタヤのヨセフの決断 ▼

校長 阿南 孝也

聖書には、イエス・キリストと出会い、人生が大きく変えられた人たちが登場します。アリマタヤのヨセフもその一人です。彼の名は、イエスの埋葬に深く関わった人物として、四福音書の全てに登場します。

「イエスの弟子でありながら、ユダヤ人たちを恐れてそのことを隠していた」

ヨハネ福音書 19章 38節

彼はユダヤ最高法院の議員でした。大祭司の邸宅でのイエスの尋問にも同席していました。聖書には「決議には同意しなかった」と書かれていますが、保身を図って生きてきた彼のことです。イエスの処刑に積極的に反対したというよりも、賛成に手を挙げなかっただけなのかもしれません。ところが、ペトロはじめ使徒たちが怖くなって逃げだした後も、彼は処刑の場に留まったのです。

「夕方になると、アリマタヤ出身の金持ちでヨセフという人が来た。この人もイエスの弟子であった。この人がピラトの所へ行って、イエスの遺体を渡してくれるようにと願い出た。そこでピラトは、渡すようにと命じた。ヨセフはイエスの遺体を受け取ると、きれいな亜麻布に包み、岩に掘った自分の新しい墓の中に納め、墓の入り口には大きな石を転がしておいて立ち去った」

マタイ福音書 27章 57～60節

イエスが亡くなったのは、金曜日の午後3時ごろと聖書に記されています。ユダヤでは、日没で一日が終わります。次の日は安息日なので、十字架から降ろすことができなくなってしまいます。わずかな時間の中に、彼は人生を変える大きな決断をしたのです。イエスの弟子であることを公言することによって、地位も財産も失い、迫害されるかもしれません。このヨセフの勇氣ある行動によって、ヨセフの用意した墓が、イエス復活の舞台として用いられることになったのです。

いつどこで、あるかないかも不確かです。でも突然、人生を左右する分岐点に立たされることがあるかもしれません。そのとき、正しい道を選び取り、勇氣を持って歩いていくことのできる人でありたい、そう願っています。

〈前期末考査を終えて〉

本日、前期末成績をお届けしました。点数だけではなく、内容をご覧いただき、ご子息とよく話し合ってください。そしてよかった点や悪かった点を見つけて、その原因を探ってほしいと思います。日々の学習を妨げるものがあるとすれば、思い切って決別することが必要でしょう。

本日の保護者会が、ご子息がこれまでの生活を振り返り、よりよい方向に進むきっかけとなってくれることを期待しています。

教育部より

前期末考査を受けて各学科担当者が提出した前期の総合成績に基づき、この一週間に6学年の学科担当者会議が行なわれました。本日、各学年の担任から学年会や個人面談でお伝えする内容は、それを踏まえてのものをご理解ください。

通知票の見方について

- 1 各科目の数値は100点満点法によるものです。(5段階評価は学年末のみ)

前期中間の成績は、 4月から中間考査までの評価

前期末の成績は、 4月から前期末までの評価

後期中間の成績は、 後期開始から中間考査までの評価

学年末の成績は、 一年間の評価 です。

なお、5教科ならびに全教科の平均点も示しております。

- 2 別紙の度数分布表をご覧頂き、平均点・警告点などを併せてご参照下さい。

なお、5教科ならびに全教科の平均点の度数分布(5点刻み)も掲載しております。

- 3 警告点(通知票の数値に「*」を付けています)は、

中学では「学習達成度不足である」

高校では「学年末評価 1(単位不認定)が予想される」ことを意味します。

- 4 通知票はご家庭にて保存して下さい。

高校1・2年生の進級に関して

学年末の評価において、不認定科目が5科目以上、または不認定単位が13単位以上の場合には原級留置となります。

また、不認定科目が1科目でもある場合は仮進級となり、翌年中の指定された期間に追認試験を受けて、合格しなければなりません。もし合格しない場合は、仮進級のままで原級留置となります。

高校3年生の卒業に関して

- ・履修したすべての科目の単位を修得した者は、卒業を認めます。
- ・最終定期考査(後期中間考査)以後、1月下旬の卒業判定会議までに一定の期間を設けて単位不認定が予想される者を対象とした単位修得のための追加試験を実施します。
- ・卒業判定会議の時点で不認定科目が4科目12単位以内の者については、修得するまで卒業を延期します。そのための追認試験は、卒業判定会議以後、当該年度内に行います。当該年度内にすべての不認定科目が追認された場合は、その時点で卒業を認めます。追認されなかった場合は原級留置とします。
- ・卒業判定会議の時点で、次のいずれかに該当する者は卒業を認めず、原級留置とします。
 - 欠席日数が要出席日数の3分の1を超える者(早退・遅刻は欠席1/3)
 - 不認定単位が13単位以上ある者
 - 不認定科目が5科目以上ある者
 - 前年度単位が1科目でも不認定の者

インフルエンザ等学校感染症の場合の取り扱いについて

インフルエンザ等学校感染症による出席停止については、出欠や成績の取扱いの上で不利にならないよう配慮しております。また「出席停止」は要出席日数から除かれ、各種「公欠」の場合は出席扱いになります。したがって、通知票における「出席状況」において、「出席停止」はその日数が記載されますが、「公欠」は記載されません。

冬服期間に入ります

11月20日(月)から詰襟上着の着用が義務づけられます。カラーや校章(左襟)、学年章(右襟)のご確認をお願いいたします。登・下校の際、ホックがとめてあり、すべてのボタンがとまっているか、などご確認ください。

また、イヤホン・ヘッドホン類の学校への持参は、全学年で原則禁止されています。登・下校の際、イヤホン・ヘッドホン類を使用しながらの歩行や、自転車の運転は大変危険ですので絶対にしないようご家庭でもご指導ください。

冬服の指導基準

- ①詰襟上着を正しく着用すること。
- ②登下校中、儀式、合同朝礼などの際に必ず詰襟上着を着用していること。
- ③通常の校内生活では、体温調節のために詰襟上着を脱いで、制服のカッターシャツ姿、またはその上に本校制服として定められたセーターかベストを着た姿であることを認める。

冬の防寒着

つぎの要件で許可しています(生徒手帳の20ページ)

- ①紺または黒色無地で布地であるもの。
- ②制服(詰襟上着)の上に着用。
- ③皮ジャンパー、デニム地のジャンパー、スタジアムジャンパーは認めない。

なお、マフラーは、上着のホックがかかるように、詰襟上着の上に着用すること。

下校の様子をご確認ください

後期の下校時間は、活動終了17時10分、完全下校(学校の敷地の外に出る)17時30分となっています。ただし、クラブ活動などで顧問が申請した場合に30分の延長を認めています(宗教研究の行われる木曜日を除く)。休日は活動終了16時40分、完全下校17時であり、原則として延長を認めていません。なお、下校中の寄り道や、夕食に相当しない食品(お菓子類、アイスなど)の購入および食べることを禁止しています。ゲームセンターなどへの立ち寄りや、下校時の「買い食い」の際に、恐喝などのトラブルに巻き込まれることもあります。ご息子が寄り道や「買い食い」などをせず、きちんとまっすぐ下校するように、ご家庭でもご指導ください。

また、駅やバス停、列車やバスの車内など公共の場でのマナー、特に登校時の西院北向バス停でバスに乗る時のマナーについても引き続きご家庭でもご指導ください。

自転車の安全運転について

冬になると防寒着や手袋を身につけての運転となるだけでなく、早い日没や路面の凍結などにより交通事故や転倒などのリスクが高まります。自転車通学をされているご息子にはこれまで以上に交通ルールの遵守と安全運転に心がけるようにご家庭でもご指導ください。

タブローに向けて

12月23日(土・祝)、クリスマス・タブローが行われます。今年で52回目になります。救い主の降誕を聖書の朗読、合唱、音楽を織り交ぜた劇《タブロー》を、皆様とともに味わい、神への感謝と讚美の気持を新たにしたいと思います。降誕劇にはさまざまなメッセージが含まれています。救い主の誕生を過去の出来事として祝うのではなく、現代社会のあり方に対する問いかけや、われわれの生き方を見直す意味もあるかと思ひます。今年も多くの生徒が参加いたします。大勢の方のお越しをお待ち致しております。

***本公演** 12月23日(土・祝) 午後 4:00開演(3:30開場)

- *リハーサル 22日(金) 午後 2:00もご覧いただけます。
- *本公演は写真・ビデオ撮影禁止ですが、リハーサルは撮影可能です。

購買部より

合唱コンクールDVDについて/お知らせ

本日(保護者会当日)、購買部でのお渡ししています(中高別、1枚2,500円、消費税込み)。営業時間は午前8時～午後3時50分(午後1～2時は閉店)です。混み合うことが予想されますので、釣銭の要らないよう代金をご用意ください。その後は中学・高校共11月15日(水)まで、代金引換でお渡しします。購買部の営業は、朝の始業前・昼休み・平日の放課後は午後3時50分まで、土曜日は午後1時までです。

教育後援会主催 講演会

「世界を知るー世界を学ぶ ～西アフリカのブルキナファソ」

11月25日(土)午後2時～ ケベックホール

聖ヴィアートル会地区長・カトリック北白川教会主任司祭

パディオノ・ウィリアム・セルジュ神父(本校宗教科教諭)

※ 教育後援会の行事ですが、保護者の方もご来場ください。

◆ 気象警報等発令時の登校について

特別警報や気象警報が発令された場合の登校についての基準が変更されました。本日も渡ししました別紙をご確認ください。

11月中旬～下旬行事予定

- 11月 9日(木) 45分×(4+1)限授業 追悼ミサ(2:15～)
- 10日(金) 中学1年～高校1年 特別編成授業(7限)
- 11日(土) 中学1年～高校1年 特別編成授業(3限) オープンスクール(午後)
- 15日(水) 中学2年 地理校外学習(百瀬川) (予備日16日(木))
- 15日(水) ～18日(土) 中学3年 研修旅行
- 16日(木) 大学入学共通テストプレテスト(高校2年 午前)
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) ～30日(木) 高校3年追試
- 29日(水) 中学1年 奈良校外授業
- 12月11日(月)～
16日(土) 後期中間考査

※ 9号は12月9日頃の発行予定です

Rakusei NEWSLETTER No.8 2017.11.7 発行
ヴィアートル学園 洛星中学・高等学校
電話:075-466-0001 FAX:075-466-0777

<http://www.rakusei.ac.jp/>
